

WILD
HEERBRUGG

から

Leica
MICROSYSTEMS

へ。

紡がれてきた**50**年を、一度に。

研究室で受け継がれてきた名機から、
最新のルーチン機まで。

50年の進化を、ぜひご自身の標本でご体験ください。

日本昆虫学会 第86回大会

出展

龍谷大学 瀬田キャンパス

2026年9月12日[土] - 14日[月]



ご来場の際は
是非お越しください。

VINTAGE

研究室で活躍し続ける名機たち

WILD M8



1970年代

世界中の研究者に愛された
WILDの名機。今も現役。

MZ6



1990年代

高い光学性能と耐久性で
多くの研究室を支えた定番機。

MZ APO



1990年代

アポクロマート光学系の
高い解像力を誇る実力機。

CURRENT

最新のルーチン機

Ivesta 3



2020年代

研究のルーチンワークを支える
コストパフォーマンスモデル。

M205C



2020年代

高い操作性と光学性能を
兼ね備えたスタンダードモデル。

1970

1990

1990

2026

マイクロアイズは、過去から現在、そして未来の研究を支えます。



標本持込歓迎

会期中 自由観察・自由撮影

ご自身のサンプルをお持ちください。
実際の顕微鏡で、その違いや性能を
ご体感いただけます。

生体・乾燥標本・
プレパラートなど
何でもOK

マイクロアイズのサービス



販売

ライカ/WILD実体顕微鏡の
新品・中古をご提案します。



修理・オーバーホール

豊富な経験と専門技術で
幅広い機種を修理します。



保守・メンテナンス

定期点検・調整で
顕微鏡の性能を最適に維持。



中古機器再生

眠っていた顕微鏡を
再生し研究へつなげます。



撮影システム構築

観察・記録・計測まで
最適なシステムをご提案。



サポート

導入後も安心の
技術サポート体制。



Webサイト



<http://microeyes.co.jp/>

YouTube



https://www.youtube.com/@Microeyes_CH

X (旧Twitter)



https://x.com/taiyoh_sunsun

〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町10-2

☎ 075-203-4690

✉ sales@microeyes.co.jp

研究者の「もう少し見たい」を、これからも支え続けます。